

## 絵本、挿絵のなかの中国幻想 ～「アラジンと魔法のランプ」「うぐいす」を中心に～

18世紀、19世紀のヨーロッパの人々にとって中国は遠い遠い国でした。しかし、陶磁器をはじめとする中国の品々は知られていて、その影響の結果、中国趣味（シノワズリ）がもてはやされました。こうした中国趣味はどのように絵本や挿絵に反映しているのでしょうか？また、そのあと中国はどのように描かれているのでしょうか。アラビアン・ナイトの「アラジンと魔法のランプ」、アンデルセン「うぐいす」を例に見てみましょう。

### 「アラジンと魔法のランプ」（「アラビアン・ナイト」から）

この話は、中東の話のイメージがありますが、このお話の舞台は中国です。むかし、むかし、中国にムスタファという仕立屋さんがいて、その息子がアラジン。父親が亡くなったあと、手に職をつけていなかったアラジンは母親と貧しい暮らしを余儀なくされます。そこへ父親の弟と名乗る魔法使いがやって来ました。魔法使いは、アラジンに魔法のランプを取ってくるように言いますが、トラブルとなり、魔法のランプは、アラジンのものとなります。ランプの魔人の助けにより、大金持ちになったアラジンは王女さまと結婚します。魔法使いは策略をめぐらせてランプを取り戻しますが、一時、手にしたもののまたアラジンに取り戻されます。その後、アラジンは王女さまと幸せに暮らします。

1) Aladdin and the Wonderful Lamp(アラジンと不思議なランプ), *Marcus Ward's Japanese picture stories* (マーカス・ワードの日本の絵話) London : M. Ward & Co., [1875] [頁記載なし]

当館請求記号 (VZ1-1090)

(出版国 イギリス) マーカス・ワードは19世紀のイギリスの出版社です。ケート・グリーンハウエイ、ウォルター・クレーンの作品なども同社から出されています。「日本の絵話」とありますが、収録されている話は「アブー・ハサン、もしくは一日カリフ」「アリババと40人の盗賊」「船乗りシンドバット」「アラジンと魔法のランプ」です。お姫様も侍女も日本髪に日本の着物姿です。とにかく東方の話ということでしょう。

**\*本書は古書のため展示できません。ご覧になりたい方は資料請求手続きをお願いします。**

2) Aladdin and the Wonderful Lamp(アラジンと不思議なランプ), *Sindbad the sailor & other stories from the Arabian nights*(船乗りシンドバット他、アラビアン・ナイトからのお話) / illustrated by Edmund Dulac. [London] : Hodder & Stoughton, [1914?] pp.64-143 当館請求記号 (Y8-B3758)

(出版国 イギリス) 中国に住むアラジンのところにムーア人のイスラム修行僧 (Darvish) がやってきます。お姫さまの名前はベドレルブドゥール (Bedr-el-Budur) です。「ブドゥール」という名前は、「カマル・ウツザマン王子とブドゥール姫」に登場する絶世の美女と同じです。

**\*本書は古書のため展示できません。ご覧になりたい方は資料請求手続きをお願いします。**

3) The Story of Aladdin; Or, the wonderful Lamp(アラジン、もしくは、不思議なランプ), *Arabian nights*(アラビアン・ナイト) / edited by Hildegard Hawthorne ; illustrated by Virginia Frances Sterrett. Philadelphia : Penn Pub. Co., c1928. pp.143-204 当館請求記号 (Y8-B9573)

(出版国 アメリカ) それはまったくの中国、なかでも京劇を思わせるような世界です。

**\*本書は古書のため展示できません。ご覧になりたい方は資料請求手続きをお願いします。**

4) Aladdin, and the Wonderful Lamp(アラジンと不思議なランプ), *The Frog Prince and other stories* (蛙の王子、その他の話) / by Walter Crane ; introduction by Ruari McLean. New York City : Mayflower Books, 1980. pp.[28] - [39] 当館請求記号 (Y17-B11426)

(出版国 アメリカ) イギリスで1874年に出版されたものの復刻版です。アラジンは「東方の町」に住んでいたことになっています。中国風の少年・アラジンのところに、どうみても日本の下駄としか思えない履物をはいた魔法使いが訪ねてきます。そしてアラジンは牡丹の花が咲いている中国風の建物から魔法のランプを手に入れます。王女はゆったりとした中東風の衣装、侍女は日本髪に日本の着物を着ている・・・東洋のイメージ全開です。

- 5) Aladino y la lámpara maravillosa : [las mil y una noches] (アラジンと不思議なランプ : 千夜一夜) .  
Santa Fe de Bogotá : Educar Cultural Recreativa, 1999. 当館請求記号 (Y17-A5925)  
(出版国 コロンビア) アラジンは辮髪をたくわえた中国の少年です。成長したアラジンが結婚するのは日本髪に着物を着たお姫様。日本のお寺の門もでてきて、東洋趣味たっぷりです。
- 6) Aladin und die Wunderlampe : Geschichten aus Tausendundeiner Nacht (アラジンと不思議なランプ : 千夜一夜からの話) / Text und Bilder von Helga Gebert. Weinheim : Beltz & Gelberg, c2005  
当館請求記号 (Y8-B6773)  
(出版国 ドイツ) 舞台は中国ということですが、建物、服装はやや違っているようです。
- 7) Aladdin and other tales from the Arabian nights (アラジン及びアラビアン・ナイトからのその他のお話) / with illustrations by W. Heath Robinson and others. London : D. Campbell : Distributed by Random House, c1993. 当館請求記号 (Y8-A756)  
(出版国 イギリス) 中国に住むアラジン。しかし、挿絵の婦人は日本を思わせます。
- 8) Aladdin e la Lampada Meravigliosa (アラジンと不思議なランプ), *Le mille e una notte* (千夜一夜) / nuova trascrizione di Mary Tibaldi Chiesa ; [illustrazioni di Vsevolode Nicouline]. Milano : U. Hoepli, c1987. pp.7-42 当館請求記号 (Y8-A2000)  
(出版国 イタリア) アラジンは中国の青年です。しかし、まわりの人々はなんだかアラブ風。宮殿に行くアラジンもアラブ風。王女の着物には龍の模様が・・・しかし、中国では龍は皇帝、皇后は鳳凰の着物のはず。服装についても細かい規則があるはずですが、おおらかに描かれています。
- 9) The Tale of Ala Al-Din and the Wonderful Lamp (アラジンと不思議なランプの話), *Stories from the Arabian nights* (アラビアン・ナイトからのお話) / retold by Naomi Lewis ; illustrated by Anton Pieck. London : Methuen Children's Books, 1987. pp.153-165 当館請求記号 (Y19-A939)  
(出版国 イギリス) 中国青年アラジンがランプを取りに行く場所が美しく描かれています。ゆったりした上着はアラブ風です。
- 10) Aladdin and the Wonderful Lamp (アラジンと不思議なランプ) , *The Arabian nights entertainments : Aladdin, Sindbad and 24 other favorite stories* (アラビアン・ナイトの楽しみ : アラジン、シンドバット他 24 の人気のあるお話) / selected and edited by Andrew Lang ; with numerous illustrations by H.J. Ford. New York : Dover Publications, 1969. pp.296-315 当館請求記号 (Y8-A940)  
(出版国 アメリカ) アラジンと王様は中国人のようですが、宮廷の人々はアラブ風です。
- 11) The Story of Aladdin, or the wonderful Lamp (アラジン、もしくは不思議なランプの話), *The children's treasure book* (子どもの宝もの本). Glasgow : Children's Press, c1934. pp.122-141 当館請求記号 (Y8-B2764)  
(出版国 イギリス) 子どもむけのお話集。アラジンはともかく王様の服装が限りなく中国の下級役人風なのが気になります。  
**\*本書は古書のため展示できません。ご覧になりたい方は資料請求手続をお願いします。**
- 12) Aladdin and the enchanted lamp (アラジンと魔法のランプ) / retold by Philip Pullman ; illustrated by Sophy Williams. London : Scholastic Press, 2004. 当館請求記号 (Y17-B4242)  
(出版国 イギリス) 中国の少年アラジンの服装は一見すると文化大革命の頃の中国青年のように見えますが、よくみると靴は先が尖っていたりしてなかなかおしゃれです。
- 13) Aladdin and the enchanted lamp (アラジンと魔法のランプ) , *Fairy tales* (おとぎばなし) / told by Berlie Doherty ; illustrated by Jane Ray. London : Walker Books, 2000. pp.120-139 当館請求記号 (Y8-B3415)  
(出版国 イギリス) 中国に住むアラジンのところにモロッコから魔法使いがやって来ますが、中国風の服装をしています。

14) Aladdin(アラジン) / raconté par Thierry Aprile ; illustré par François Place. Paris : Gallimard jeunesse, c2001 当館請求記号 (Y8-B1589)  
(出版国 フランス)「中国」とはインダス川の北東のすべての地域を指す、と注がついています。描かれているのはインドからペルシャ地域のようなのです。

**(参考：中国ではなくて中東に住むアラジン)**

ディズニーも含め、舞台は中東のものもあります。そのなかの一部のものを紹介します。

15) Aladdin i volshebnaia lampa : arabskaia skazka (アラジンと魔法のランプ：アラブのお話) / [khudozhnik N. Pirotova ; pereskazal s arabskogo M. Sal'e]. Volgograd : Nizhne-Volzhscoe knizhnoe izd-vo, 1980. 当館請求記号 (Y17-A8144)

(出版国 ロシア)「あるペルシャの町に貧しい仕立屋のハサンが住んでいた」と舞台は、ペルシャです。中国は関係ありません。

16) Aladdin i volshebnaia lampa : arabskaia skazka (アラジンと魔法のランプ：アラブのお話) / [pereskaz M. Sal'e ; risunki A. Koshkina]. Moskva : "Detskaia lit-ra", 1978. 当館請求記号 (Y17-A8143)

(出版国 ロシア) 同じ話ですが、挿絵画家が違います。

17) Aladdin and the wonderful lamp (アラジンと不思議なランプ) / retold by Andrew Lang ; illustrated by Errol Le Cain. London : Faber and Faber, 1981. 当館請求記号 (Y19-A400)

(出版国 イギリス) 同じくペルシャでの話になっています。

18) Disney's Aladdin (ディズニーのアラジン) / adapted by Karen Kreider ; illustrated by Darrell Baker. New York ; Racine, Wisc. : Golden Books : Western Pub. Co., c1992. 当館請求記号 (Y17-A2183)

(出版国 アメリカ) ディズニー版のアラジン。国は不明です。アラジンは市場で見知らぬ娘と知り合いますが、この娘はスルタンの娘であることからすると、イスラム圏の国のようですが、象が出てくるのでまたまた地域が混乱します。恋と冒険物語に変えられたアラジンの話です。

**アンデルセン「うぐいす」(1843)に描かれた中国**

世界一すばらしい宮殿に住むという中国の皇帝の話です。皇帝は、それまでうぐいすの鳴き声を聞いたことがなく、聞いて感動の涙を流します。しかし、そのあと皇帝は、日本の皇帝から贈られたとおぼしき、宝石のちりばめられた機械じかけのうぐいすに心を移します。やがて、機械じかけのうぐいすは壊れてしまい、皇帝も病気になる。死の床の皇帝は自然のうぐいすの声で再び元気になります。アンデルセンはイスタンブール、アテネから東には旅行したことがなく、当時、ヨーロッパで流行していた中国趣味(シノワズリ)から中国のイメージを得たといわれています。

19) The Nightingale(うぐいす), *The annotated Hans Christian Andersen* (注釈つきハンス・クリスチャン・アンデルセン) / edited with an introduction and notes by Maria Tatar ; translations by Maria Tatar and Julie K. Allen. New York : W.W. Norton, c2000 pp.78-98 当館請求記号 (YZ-949A-B17)

(出版国 アメリカ) 解説付きの本文に Edmund Dulac, Harry Clarke, Kay Nielsen, Heath Robinson の挿絵が添えられています。

20) Das Nachtigal (うぐいす), *Hundert Illustrationen aus anderthalb Jahrhunderten zu Märchen von Hans Christian Andersen* (ハンス・クリスチャン・アンデルセンの童話の150年間の100の挿絵) / [Text von] Heinz Wegehaupt. Hanau : Verlag Dausien, [1990?] pp.184-199 当館請求記号 (Y8-B7130)

(出版国 ドイツ) Henry Chapman Ford, Justice Berancourt, Jiri Behounek, Bernhard Nast, Alfred Kubin, Walter Preisser など6人の画家の挿絵が収められています。

- 21) The Nightingale (うぐいす) ,*Stories from Hans Andersen (アンデルセンの話)* / with illustrations by Edmund Dulac. London : Hodder & Stoughton, [1911] 当館請求記号 (Y8-B4869)  
 (出版国 イギリス) 清代とおぼしき中国の景色、人物が美しく描かれています。  
**\*本書は古書のため展示できません。ご覧になりたい方は資料請求手続きをお願いします。**
- 22) The Nightingale (うぐいす) , *Fairy tales (おとぎばなし)* / by Hans Christian Andersen ; illustrated by Harry Clarke. London : G.G. Harrap, 1930. pp167-176 当館請求記号 (VZ1-31)  
 (出版国 イギリス) 中国の皇帝とは思えない異国風の服装でくつろいでいる姿が描かれています。  
**\*本書は古書のため展示できません。ご覧になりたい方は資料請求手続きをお願いします。**
- 23) The Nightingale (うぐいす) ,*The fairy tales of Hans Christian Andersen (ハンス・クリスチャン・アンデルセンのおとぎばなし)* / illustrated by Kay Nielsen. Ware, Hertfordshire : Omega Books, 1986, c1924. pp.80-88 当館請求記号 (VZ1-33)  
 (出版国 イギリス) 表紙はうぐいすが住んでいると思われる河のほとりの絵です。
- 24) The Nightingale(うぐいす), *Fairy tales(おとぎばなし)* / Hans Christian Andersen ; translated by Reginald Spink ; with illustrations by W. Heath Robinson. London : D. Campbell : Distributed by Randon House, c1992 pp.183-197 当館請求記号 (Y8-A924)  
 (出版国 イギリス) 白黒のさし絵です。皇帝は弁髪に眼鏡をかけています。
- 25) Solovei (うぐいす) : skazka Andersena ; risunki Egora Narbut. Moskva : Kniga, 1989. 当館請求記号 (Y17-B421)  
 (出版国 ロシア) 影絵のような白黒で描かれています。1912年出版されたものの復刻です。
- 26) The nightingale : a favourite Hans Andersen story retold for young children (うぐいす : 子どものために語られたお気に入りのハンスアンデルセンの話) / illustrated by Jiří Běhounek. London : Hamlyn, c1971. 当館請求記号 (Y17-B12508)  
 (出版国 イギリス) 挿絵画家の Jiří Běhounek はチェコの挿絵画家です。中国のようでもあり、日本の雰囲気もあるような絵になっています。皇帝が単にふつうのオジさんふうなのが気になります。
- 27) The nightingale (うぐいす) / Hans Christian Andersen ; illustrated by Demi. San Diego Harcourt Brace Jovanovich c1985. 当館請求記号 (Y17-A5598)  
 (出版国 アメリカ) 服装からするとかなり古い年代の物語のようです。狛犬、牡丹、麒麟など、中国から連想されるイメージが、ユーモラスに描きこまれ、挿絵画家 Demi.の世界として完結しています。
- 28) The nightingale (うぐいす) / Hans Christian Andersen ; translated and with an introduction by Naomi Lewis ; illustrated by Josef Palecek. New York North-South Books c1990. 当館請求記号 (Y19-A589)  
 (出版国 アメリカ) 皇帝の服装はやや質素です。日本の皇帝からの贈物である機械仕掛けの鶯を運んできた人は、鎌倉幕府から派遣されたのかもしれないと思わせる服装です。背後にいる人々のなかには朝鮮の両班を思わせる方もいます。世界帝国としての中国を実感します。
- 29) The Nightingale (うぐいす) / stories by Hans Christian Andersen ; illustrated by Kwak Yong-gwon. Seoul Kumsung Pub. 1996. 当館請求記号 (Y17-A5471)  
 (出版国 韓国) 隣国である韓国には中国幻想はないようです。宮殿も人々も堅実に描かれています。
- 30) El Ruisenor (うぐいす) Lima Editorial Bruno [199-?] 当館請求記号 (Y17-A4667)  
 (出版国 ペルー) 皇帝は元朝の武人のようにみえます。死神はヨーロッパの死神です。うぐいすはかなり大きくて迫力があります。
- 31) O rouxinol e o imperador de Hans Christian Andersen (アンデルセンによる皇帝と鶯) / por Taisa Borges. São Paulo : Peirópolis, c2005. 当館請求記号 (Y17-B7175)  
 (出版国 ブラジル) 文字なし絵本です。最初のページに「皇帝の鶯」と書名が日本語で(!)装飾的に描かれています。きり絵、コラージュを使った鮮やかな色彩の本です

32) Le rossignol (うぐいす) / une adaptation du conte de Hans Christian Andersen ; illustrée par Lisbeth Zwerger. Gossau, Zurich : Nord-Sud, c2005. 当館請求記号 (Y17-B12823)

(出版国 スイス) 服装、髪型からすると清代のようです。しかし、最初の描かれた人物は皇帝でしょうか？皇帝は、龍の描かれた龍袍のような衣装を着ていますが、色が皇帝の色である黄色ではなく、青灰色になっています。金の椅子ではなく、木の椅子で読みふけています。するとこの人は臣下？しかし、臣下は龍袍を着ることはできません。宮中の役人が自ら傘を持つというのも困ります。しかし、全体に穏やかな感じの絵で、中国文化にこだわりがなければ素直に読めるかもしれません。

33) El Ruisenor (うぐいす) , *Mis cuentos preferidos de Hans Christian Andersen* (私のお気に入りのハンス・クリスチアン・アンデルセンの話) / ilustraciones de Jordi Vila Delclòs ; traducción de Jimena Licitra. Barcelona : Combel Editorial, 2007. pp.77-89 当館請求記号 (Y8-B9011)

(出版国 スペイン) 挿絵は少ないですが、最初に中国の夜の風景が美しく描かれています。

34) Rossignol (うぐいす) , *Contes* (お話) / Hans Christian Andersen ; illustrations de Nikolaus Heidelberg ; traduit du danois par Régis Boyer. [Paris] : Seuil, c2005. pp.73-85 当館請求記号 (Y8-B5126)

(出版国 フランス) 皇帝のベットに現れた死神も怖い。でも、そのまわりの人の描かれ方も怖いです。

35) Het geheim van de keel van de nachtegaal : naar ' De nachtegaal ' van H.C. Andersen (うぐいすの声の秘密 : アンデルセンの「ウグイス」による) / Peter Verhelst ; met prenten van Carll Cneut. Wielsbeke : Eenhoorn, 2009. 当館請求記号 (Y17-B12530)

(出版国 ベルギー) 服装、髪型など気にすると楽しめません。中国のイメージと美しい色彩を楽しんでください。本書はオランダ「金の筆賞」(2009)他の賞を受賞しています。

36) Imperator i soloveï (皇帝とうぐいす) / Khans Kristian Andersen ; khudozhnik Igor' Oleïnikov. Sankt-Peterburg : Izd. gruppa "Azbuka-klassika", 2010. 当館請求記号 (Y17-B12834)

(出版国 ロシア) 最初のページにパンダが登場しています。いまや、パンダは中国のイメージと切り離せません。龍もいれば、虎も登場します。皇帝や臣下の帽子にやや疑問がわきますが、とにかく美しく完結した世界です。

37) Le rossignol et l' empereur (うぐいすと皇帝) / Hans Christian Andersen ; [illustre par] Quentin Greban. Namur : Mijade, c2010. 当館請求記号 (Y17-B13595)

(出版国 ベルギー) 婦人たちの東洋と西洋のファッションが一緒になったような衣装が印象的です。東洋のなかで、中国と日本も折衷されています。この中国は南が想定されているようで水牛もいれば、運河もあります。

38) Le rossignol et l' empereur de Chine (うぐいすと中国の皇帝) / un conte de Hans Christian Andersen ; illustre par Pirkko Vainio. Paris : NordSud, c2011. 当館請求記号 (Y17-B14271)

(出版国 フランス) 皇帝の服装から時代は清代と思われますが、普段着の皇帝は明代かもしれません。死神がやや西洋風でもあります。

#### (番外編・翻案)

39) The nightingale (うぐいす) / Hans Christian Andersen ; adapted and illustrated by Jerry Pinkney. New York: Phyllis Fogelman Books, c2002. 当館請求記号 (Y17-B2193)

(出版国 アメリカ) 話はアンデルセンのものですが、舞台は中国ではなく、モロッコに代えられています。

#### 参考\*日本民話で中国風の挿絵

40) Iaponskie narodnye skazki (日本民話) / [sostavlenie i illiustratsii K. Chelushkin ; perevod V. Markova]. Moskva Izd-vo "Znak", 1994. 当館請求記号 (Y8-A1274)

(出版国 ロシア) 表紙にある書名は、一見すると漢字に見えますが、実はロシア語をたて書きにしたものです。中国とも日本ともつかないおどろおどろしい挿絵が魅力的です。「蟻の殿様の錠」「三角の夢」「かちかち豆」(! \*間違いではありません)「ささやき橋」など13の話収録しています。

展示期間	展示名	概要
2012.7.31～ 8.25	障害があるということをめ ぐって	障害のある人を描いた本と、障害のある人にもわかり やすいように工夫された本を展示しています。
2012.6.21～ 7.28	サーカスがやって来た～ サーカスが出てくる絵本～	何もない空き地に突然、テントが立ち並び、見たこと がないような芸が展開されるサーカスのわくわく感は 忘れることができません。各国の子どもが同じ体験を したことでしょう。
2012.4.19～ 6.19	国際アンデルセン賞（画家 賞）～2012年度の受賞者、 これから予想される受賞者	<b>2012</b> 年度受賞者ピーター・シスの作品、 <b>2012</b> 年度の 候補者の作品、また次回 <b>2014</b> 年度以降に受賞が予想 される挿絵画家の作品を展示しました。
2012.3.22～ 4.17	全ての豚は美しい～豚の登 場する児童書～	児童文学の世界で豚の人気は圧倒的です。豚の登場す る児童書は子どもたちを魅了してきました。この美し く魅力的な豚たちをご覧ください。
2012.1.19～ 3.17	絵本でみる台湾	台湾をもっと知るための絵本と、海外でも人気があ る最近の台湾の絵本を展示しました。
2011.12.22～ 2012.1.17	雪から生まれた主人公たち ～雪だるま、雪の女王 vs 雪 女、雪娘	雪は人間の想像力をさまざまに刺激し、民話から創作 までたくさんの物語を作り出しました。雪から生まれ た主人公を取り上げてみました。
2011.10.20～ 12.20	バルト三国の児童書～エスト ニア・ラトビア・リトアニア	今年にはエストニア、ラトビア、リトアニアと日本と の国交樹立 <b>90</b> 周年及び国交回復 <b>20</b> 周年の年です。美 しい国土と、穏やかさの中に強さを秘めた国々の児童 書を手にとってご覧下さい。
2011.9.13～ 10.18	仕掛け絵本でよくわかる～ 仕掛けをつかった知識の本	仕掛けを効果的に使って本の内容を理解しやすくした 本もあります。仕掛けを使った知識の本です。もとも と仕掛けは、絵本にではなく学術書に使用されていた という説もあります。
2011.8.6～9.10	どこの国にも児童書がある ～IBBY 推薦図書、未提出の 国々の児童書～	国際児童書評議会（IBBY）は各国からの推薦図書で <b>IBBY</b> オナーリストを作ります。しかし、いろんな事 情で推薦図書を提出しなかった国もあります。 <b>2010</b> 年 の推薦図書を提出しなかった国々の児童書を紹介して います。
2011.7.21～8.5	35 言語でハリー・ポッター	ベストセラーとなり各国で翻訳されたハリー・ポッ ターを <b>35</b> 言語で見てください
2011.6.22～ 7.19	オタク日本愛？～フランス の児童書に見る日本	「カワイイ」「キレイ」な日本。でも何かがちよっと違 うような感じがする日本を扱ったフランスの児童書で す。
2011.4.21～ 6.21	詩と美術の国の児童書 イランの児童書	イランは児童書の出版大国です。詩と美術の伝統に支 えられた同国の絵本はその美しさでも知られていま す。
2011.3.17～ 4.19	蛙くん、大活躍 ～蛙が主人公の民話・児童書 ～	世界のどこの国にもいる蛙。民話や児童書の世界で も大活躍しています。
(以下、省略) *これ以前のものは、ホームページをごらんください。 <a href="http://www.kodomo.go.jp/event/exhibition/data_backnumber.html">http://www.kodomo.go.jp/event/exhibition/data_backnumber.html</a>		